

2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年12月24日

上場会社名 株式会社YE DIGITAL 上場取引所 東
 コード番号 2354 URL <https://www.ye-digital.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 直人
 問合せ先責任者(役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 菅原 隆之 (TEL) 093-522-1010
 四半期報告書提出予定日 2022年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第3四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	9,721	△3.6	457	△18.5	344	△30.3	153	△51.8
2021年2月期第3四半期	10,084	2.1	561	71.9	494	50.8	317	63.0

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期 223百万円(△43.1%) 2021年2月期第3四半期 392百万円(39.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	8.45	8.27
2021年2月期第3四半期	17.53	17.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第3四半期	9,849	4,291	41.0	222.98
2021年2月期	11,558	4,159	34.6	220.93

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 4,041百万円 2021年2月期 4,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	3.00	—	5.00	8.00
2022年2月期	—	5.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	0.2	1,000	8.5	850	4.0	550	△14.2	30.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期3Q	18,127,200株	2021年2月期	18,127,200株
② 期末自己株式数	2022年2月期3Q	355株	2021年2月期	355株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期3Q	18,126,845株	2021年2月期3Q	18,126,845株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 2022年2月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、度重なる緊急事態宣言等が発令され、依然として厳しい状況が続いている中、ワクチン接種率も高まり、10月には緊急事態宣言等が解除され、製造業を中心に景気の持ち直しの動きも見られます。

しかしながら、新型コロナウイルスの変異株発生等による感染再拡大のリスクが懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

そうした中、当社グループが属する情報サービス業界では、新型コロナウイルス感染予防・抑止のためのICTの活用、サステナブルな社会実現への取り組みや企業の生産性向上を目的とした自動化・省力化、新たな付加価値の創出による事業強化・変革といったDX（デジタルトランスフォーメーション）等のデジタル関連需要が拡大しております。

このような環境の中で、当社グループは、農業・社会基盤分野などへの新たなソリューション、サービスの投入によるIoTソリューション（ソーシャルIoT）事業の拡大やビジネス分野でこれまで培ってきたプライム力を活かしたDXの強力な推進に取り組んでおります。また、市場や顧客の動向やニーズに注視し、対応しながら、中期経営計画「デジタル社会のリーディングカンパニー」の最終年度として、「成長できる会社」の実現に向け、果敢にチャレンジし、戦略的IT投資需要の確実な受注獲得に向けて取り組んでおります。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、ビジネスDX分野は前年同期に比べ伸長しましたが、昨年7月の会社分割・株式譲渡の影響によりメカトロ機器向け組込開発や製造業向けIoT製品の減少やGIGAスクール構想での需要一巡による文教分野向けインターネット・セキュリティ関連製品の減少等により、売上高は97億21百万円（対前年同四半期比3.6%減）となりました。利益面では、売上高の減少および研究開発費の増加等により、営業利益4億57百万円（同18.5%減）、経常利益3億44百万円（同30.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億53百万円（同51.8%減）となりました。

② 事業別の状況

[ビジネスソリューション事業]

当事業では、企業向け基幹システム構築や健康保険者向けシステム構築は前年同期に比べ減少しましたが、移動体通信事業者向け開発は堅調に推移し、ERPソリューションは大幅に増加しました。

その結果、売上高は71億1百万円（対前年同四半期比9.7%増）となりました。

[IoTソリューション事業]

当事業では、食品加工向けAI・IoT製品は増加し、FAシステム開発は堅調に推移しましたが、昨年7月の会社分割・株式譲渡の影響によりメカトロ機器向け組込開発や製造業向けIoT製品が減少し、GIGAスクール構想での需要一巡により文教分野向けインターネット・セキュリティ関連製品も減少しました。

その結果、売上高は26億19百万円（同27.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は69億82百万円（前連結会計年度末比13億41百万円減）となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が24億15百万円、その他が1億14百万円減少し、現金及び預金が9億17百万円、未収還付法人税等が1億69百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は28億66百万円（同3億66百万円減）となりました。これは主として、繰延税金資産が1億69百万円、投資その他の資産のその他が1億20百万円、有形固定資産が72百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は98億49百万円（同17億8百万円減）となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は26億75百万円（同8億87百万円減）となりました。これは主として、その他が4億45百万円、支払手形及び買掛金が3億65百万円、未払法人税等が2億42百万円減少し、未払費用が1億66百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は28億81百万円（同9億53百万円減）となりました。これは主として、退職給付に係る負債が10億19百万円減少し、その他が65百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は55億57百万円（同18億41百万円減）となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は42億91百万円（同1億32百万円増）となりました。これは主として、新株予約権が97百万円、退職給付に係る調整累計額が63百万円増加し、利益剰余金が28百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では、2021年3月26日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,648,240	3,566,080
受取手形及び売掛金	4,634,010	2,218,778
商品及び製品	4,993	8,539
仕掛品	566,908	659,110
原材料及び貯蔵品	15,710	16,229
未収還付法人税等	—	169,923
その他	462,572	348,129
貸倒引当金	△7,669	△3,822
流動資産合計	8,324,767	6,982,967
固定資産		
有形固定資産	751,499	679,451
無形固定資産	427,258	366,442
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	361,688	417,558
繰延税金資産	1,227,881	1,058,581
その他	465,016	344,519
投資その他の資産合計	2,054,587	1,820,659
固定資産合計	3,233,345	2,866,553
資産合計	11,558,113	9,849,521
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,026,953	661,157
未払費用	1,471,601	1,638,184
未払法人税等	242,940	—
役員賞与引当金	13,500	13,220
その他	808,547	363,215
流動負債合計	3,563,543	2,675,777
固定負債		
退職給付に係る負債	3,060,270	2,041,000
資産除去債務	146,780	147,095
その他	628,229	693,743
固定負債合計	3,835,279	2,881,839
負債合計	7,398,822	5,557,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	702,721	702,721
資本剰余金	356,721	356,721
利益剰余金	3,154,773	3,126,634
自己株式	△119	△119
株主資本合計	4,214,097	4,185,958
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,369	9,038
為替換算調整勘定	△2,478	△781
退職給付に係る調整累計額	△216,149	△152,315
その他の包括利益累計額合計	△209,258	△144,058
新株予約権	141,954	239,622
非支配株主持分	12,497	10,381
純資産合計	4,159,290	4,291,904
負債純資産合計	11,558,113	9,849,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年11月30日)
売上高	10,084,351	9,721,068
売上原価	7,175,692	6,780,189
売上総利益	2,908,658	2,940,879
販売費及び一般管理費	2,346,659	2,482,915
営業利益	561,998	457,963
営業外収益		
受取利息	146	433
受取配当金	500	500
物品売却益	3,904	—
為替差益	1,160	—
仕入割引	770	—
その他	1,929	2,392
営業外収益合計	8,412	3,326
営業外費用		
支払利息	54	—
売上債権売却損	630	—
持分法による投資損失	73,930	111,865
その他	1,159	4,887
営業外費用合計	75,774	116,752
経常利益	494,636	344,536
特別利益		
関係会社株式売却益	31,880	—
特別利益合計	31,880	—
特別損失		
固定資産除却損	6,309	—
特別損失合計	6,309	—
税金等調整前四半期純利益	520,207	344,536
法人税、住民税及び事業税	44,298	44,872
法人税等調整額	154,350	141,649
法人税等合計	198,648	186,522
四半期純利益	321,558	158,014
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,781	4,884
親会社株主に帰属する四半期純利益	317,777	153,129

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年11月30日)
四半期純利益	321,558	158,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,474	△330
為替換算調整勘定	△1,161	1,696
退職給付に係る調整額	75,367	63,834
その他の包括利益合計	70,731	65,199
四半期包括利益	392,290	223,214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	388,508	218,329
非支配株主に係る四半期包括利益	3,781	4,884

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。